

衆議院の解散について

平成 17 年 8 月 8 日
日本チェーンストア協会
会長 佐々木 孝 治

郵政民営化法案が本日参議院で否決され、衆議院解散の事態となった。内外に多くの重要課題を抱えているこの時期に、選挙による政治の空白期間が生まれてしまうことは残念である。

特に最近の経済情勢については、「踊り場を脱しつつある」「緩やかに回復」等々の指摘もあるが、売上高が 8 年連続して前年割れを起こしている当業界の現状から見ると、個人消費が回復し景気が浮揚しつつあるとの実感はまったくなく、この時期に不安を禁じえない。経済情勢に係る評価にかかわらず、さらに個人消費や景気に影響を及ぼすことのないようお願いしたい。

いずれにしても、選挙において今後の政策論が深まることを期待したい。

以上